

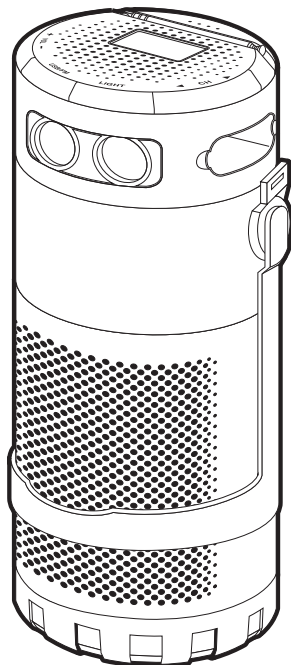
保証書添付

マグネ充電器PLUSラジオ

SH-GD20-MR

取扱説明書

この度は、マグネ充電器PLUSラジオを
ご購入頂き、誠に有難うございます。
ご使用前に必ず取扱説明書をよくお読み
いただき正しくご使用ください。
また、お読みになった後は大切に
保管してください。



もくじ

【ご使用の前に必ずお読みください】	P.02・03
【安全上のご注意】	P.03～05
【内容物】	P.06
【各部位の説明】	P.07～09
【準備をする】	P.10～16
・重要な注意事項	P.10
・準備をする	P.10～16
【使い方】	P.17～23
・使い方の注意事項	P.17
・照明として使用する	P.18
・ラジオの注意事項	P.19
・ラジオとして使用する	P.20～22
・USB機器の充電(スマートフォン等)	P.23
【排水・洗浄方法】	P.24～28
・排水・洗浄方法の注意事項	P.24
・排水・洗浄方法	P.25～29
【Q&A】	P.30～32
【仕様】	P.33
【お問合せ／修理受付窓口】	P.34
【保証書】	P.35

【ご使用前に必ずお読みください】

ラジオについて

- ◎ラジオを初めてご使用になる際に、ご使用の地域で受信できる放送局をスキャンする必要があります。
- ◎USB機器の充電とラジオ聴取を同時に行うことはできません。
- ◎アンテナを持って本製品を持ち上げないでください。またアンテナで目や顔をケガされないようご注意ください。
- ◎ラジオは周囲に配慮して適切な音量でお聴きください。特に夜間はイヤホンのご利用を推奨いたします。

充電について

- ◎USB充電は、DCPモードのみ可能です。
※DCPモードとはDedicated Charging Portの略で充電のみを目的としたUSBポートです。
本製品では500mAの充電ができます。
- ◎急速充電のみ対応のスマートフォンは、充電ができません。一度本製品より市販のモバイルバッテリーへ充電を行い、モバイルバッテリーからスマートフォンへ充電を行ってください。
- ◎緊急時は、水の代わりに尿の使用や、塩水の代わりに海水でも発電可能です。但し不純物が混じている為、通常の塩水を使用する場合より発電能力が低下し、USB充電はできません。
- ◎スマートフォンの機種やUSB機器によっては充電できない場合があります。
- ◎塩水が凍る環境ではご使用いただけません。
- ◎発電によって発生する反応物は無害な水酸化マグネシウムですが、水道へ流すと詰まる恐れがあるため、燃えるごみとして出して下さい。塩水はそのまま流しても問題ありません。

その他ご注意いただきたいこと

- ◎本製品を初めて開封して使用されるときは、失敗や誤操作を招いて本来の性能を引き出せない場合があります。事前に取り扱説明書を熟読していただくことを推奨いたします。

【ご使用前に必ずお読みください】

その他ご注意いただきたいこと

- ◎緊急時に飲み水の使用を避けるために、水道水を備蓄してください。
※マグネシウム棒4本使用する場合、2ℓペットボトル1本分の汲み置きをお願い致します。
もしくは、賞味期限切れの保存用飲み水などの利用をお勧め致します。
- ◎本製品は未使用・未開封の状態でも10年以上の保管が可能です。高温多湿な環境での保管はお避け下さい。開封時に使用できなくなる恐れがあります。
- ◎劣悪な環境で保管された場合は保証の対象外となります。
- ◎本製品の防水性能はIPX6となっており、防滴に対して保護されていますので、水没するような環境では使用しないでください。

【安全上のご注意】

安全のため必ずお守りください

ここに示した注意事項は、本製品を安全に正しくご利用いただき、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐものです。また危害や損害の大きさと切迫の程度を「警告」、「注意」の2つに区分されています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、傷害を負う可能性が想定される内容を示しています。

絵記号の意味



この記号は禁止の行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的内容が書かれています。



例)
「分解禁止」を表す絵表示





この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的内容が書かれています。





例)
「電源プラグを抜く」を表す絵表示


警告


-  使用中に発煙、発熱、異臭、異音が発生した場合、接続中の機器を取り外し、塩水を捨て使用を中止してください。
発火・感電の原因となります。


-  本体を落下させたり、振り回すなど強い衝撃を与えないでください。
けがや感電・発火の原因となります。


-  本製品やマグネシウム棒の加工や分解・改造は絶対にしないでください。
けがや感電・発火の原因となります。


-  高温多湿、直射日光の当たる場所、火気の近くで保管・使用しないでください。
火災や発火の原因となります。

-  照明を使用中、発光部をのぞきこまないでください。
視力低下や目に障害が残る可能性があります。








-  子供だけで使用したり、乳幼児の手の届くところで使用しないでください。

-  注水した塩水や反応物、マグネシウム棒を口にしないでください。

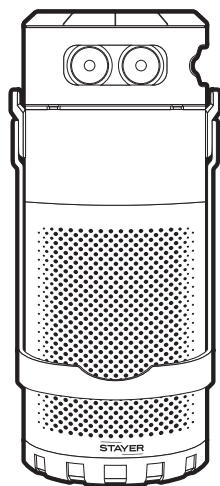
-  小さなお子様やペットがいるご家庭は、反応物の誤飲にお気をつけください。
万が一飲み込んでしまった場合は直ちに医師にご相談ください。

-  万が一、反応物が目に入った場合や肌に付着をした場合はすぐに洗い流し、直ちに医師にご相談ください。

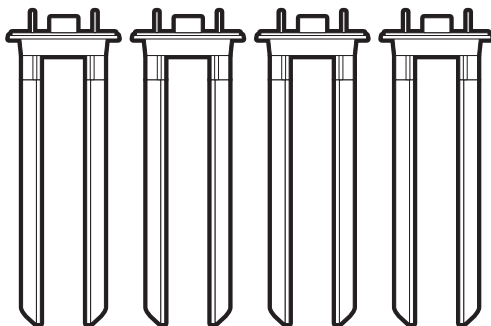
注意

-  本製品の転倒を防ぐため、注水・使用時は平らな場所で行ってください。
-  USBポートのゴム蓋を開けた状態では防水にはなりません。水に濡れる場合は、必ずゴム蓋が閉まっているかご確認ください。
-  USB充電時はUSBケーブルに塩水が付着しないようご注意ください。
-  お手入れは、ベンジンや薄め液、洗剤などは使用せず、固く絞った布や乾いた布で拭いてください。
-  ゴム栓部分から泡が出ることがありますが故障ではありません。ティッシュ等で拭き取ってください。
-  周囲温度が氷点下の場合は、凍結を防ぐために塩を追加してください。
-  24時間以上使用しない場合は、タンク内の塩水と反応物を捨て、洗浄後乾かして保存をしてください。

【内容物】



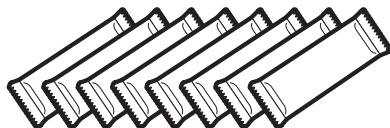
本製品



マグネシウム棒 4本



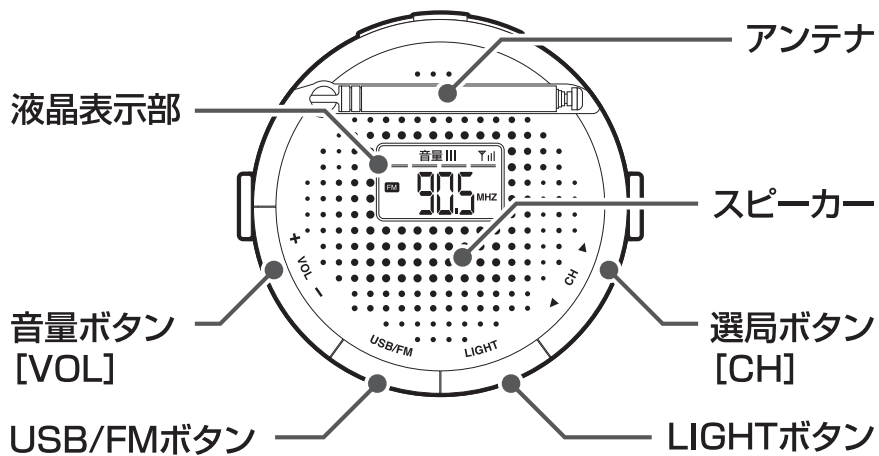
取扱説明書／保証書



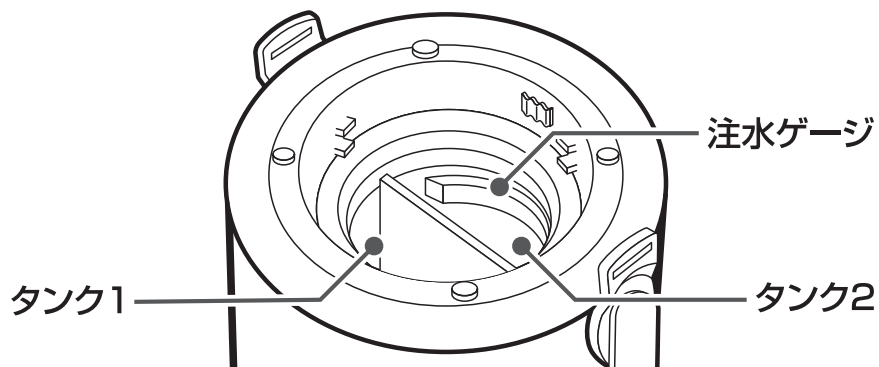
塩入り袋 8袋

【各部の説明】

上面

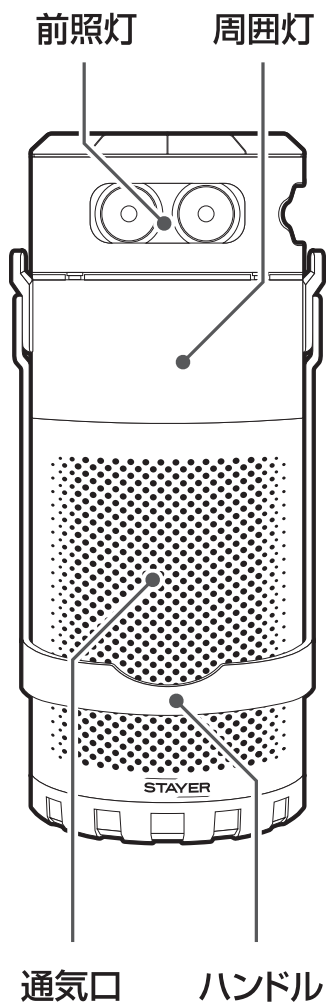


上面 タンク内

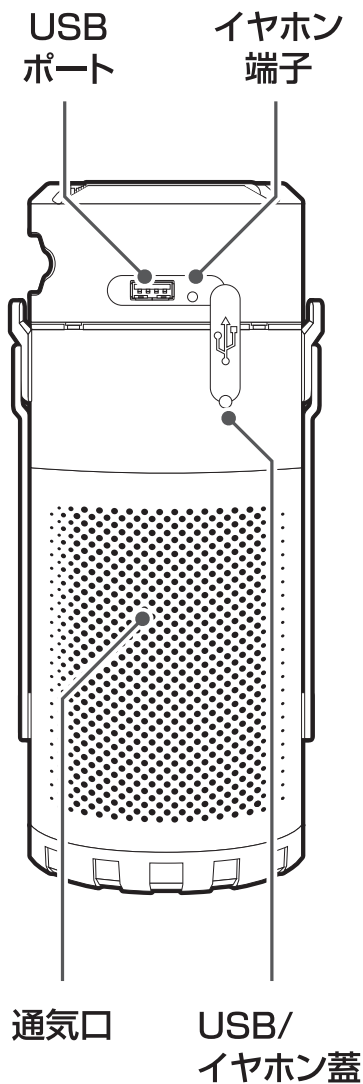


【各部の説明】

前面



背面

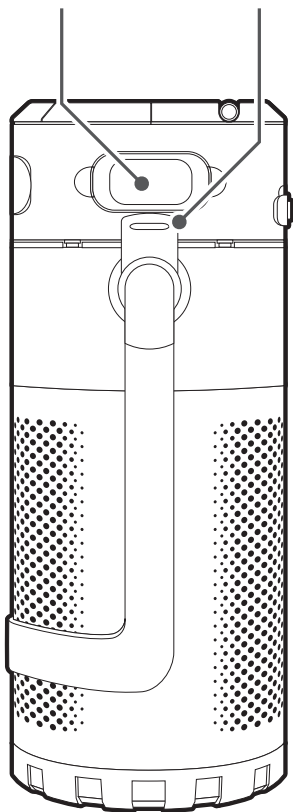


【各部の説明】

右側面

塩計量
くぼみ

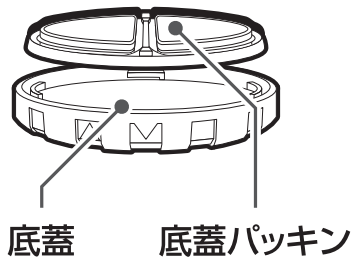
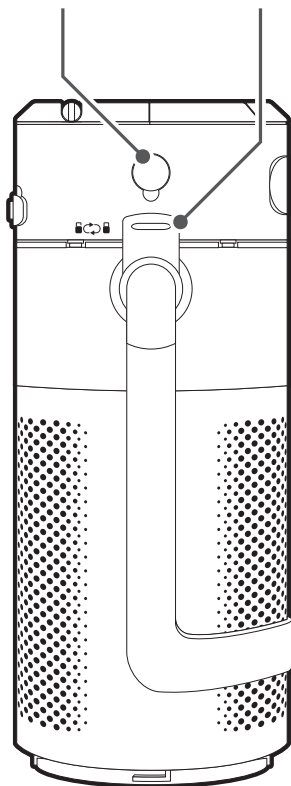
ストラップ
ホール



左側面

ストラップ
ホール

ゴム栓



底蓋

底蓋パッキン

【準備をする】

⚠ 重要な注意事項

- ・照明の光量が弱くなったりUSB充電が出来なくなった場合、マグネシウム棒と塩水を交換してください。

※USB充電は照明よりも電力を要するため、照明は使用できても充電は使用できない場合がございます。

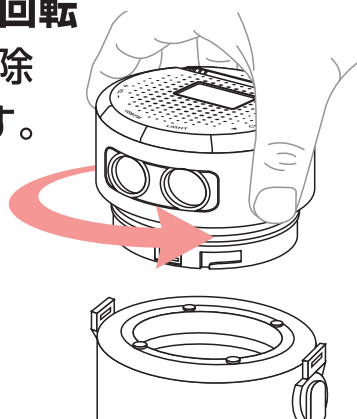
- ・24時間以上使用しない場合は、タンク内の塩水と反応物を捨て、乾かして保存をしてください。
- ・スマートフォンを充電する場合は、必ず15分位前照灯(強)を点灯し、まず化学反応を促進させます。次に前照灯を消灯し、充電を開始してください。

【準備をする】

- 1 ラジオ上蓋を反時計回りに回転させて本製品のロックを解除し、持ち上げて取り外します。

ラジオ上蓋の横のマーク

ロック解除 ロック

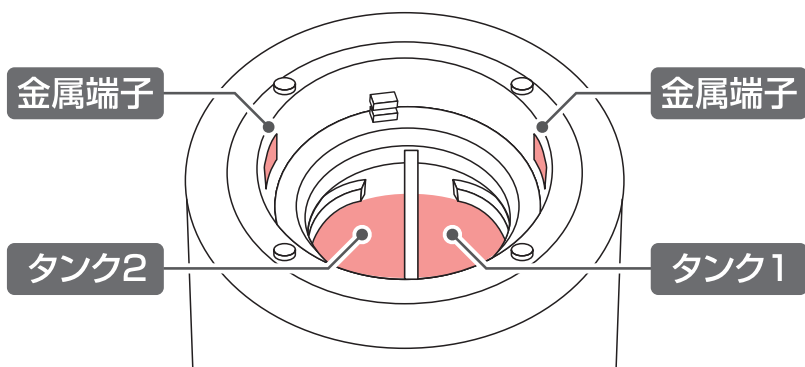
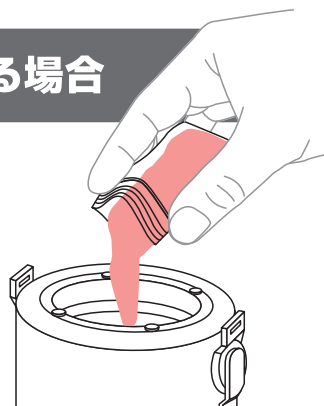


【準備をする】

付属の塩袋を使用する場合

2

付属している塩袋を
タンク1に1袋(15g)
タンク2に1袋(15g)
を入れます。



※塩はタンク1・タンク2に確実に入れてください。
塩の量が不均等になると発電能力が低下します。



注意

※塩を入れる時に端子に塩が付着しないように入
れてください。端子に塩が付着した状態でご使
用すると錆の原因となります。

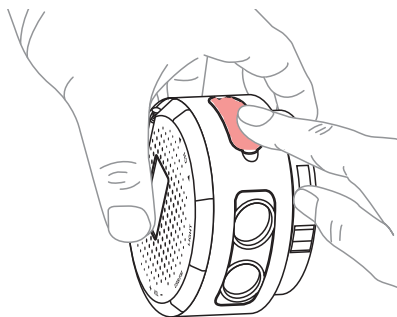
※必ずパッキンの取り付けと底蓋のロックを再確
認してください。水漏れの原因となります。

【準備をする】

市販食塩を使用する場合

2

塩を計量します。
塩計量くぼみに塩を
入れ、擦切ると15g
になります。



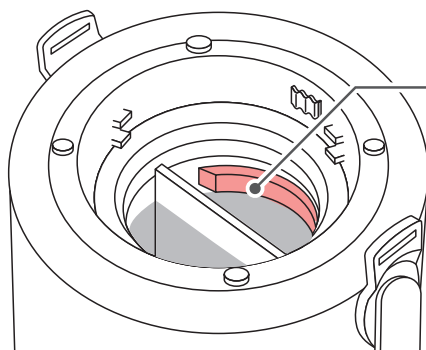
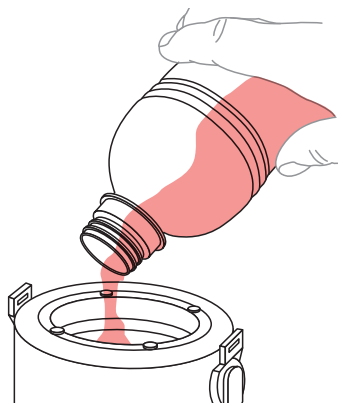
蓋から直接入れ難い場合は、一度紙の上に
塩を移すなどして、そこからタンク内へ塩を
入れてください。

【準備をする】

3

タンク内側面の▼マークの下まで注水をします。
タンク1・タンク2どちらも入れてください。

※タンク1とタンク2は中で繋がっていません。各タンクに同量の水を入れてください。



▼マークの下まで注水



緊急時は、水の代わりに尿の使用や、塩水の代わりに海水でも発電可能です。但し不純物が混じっている為、通常の塩水を使用する場合より発電能力が低下し、USB充電はできません。



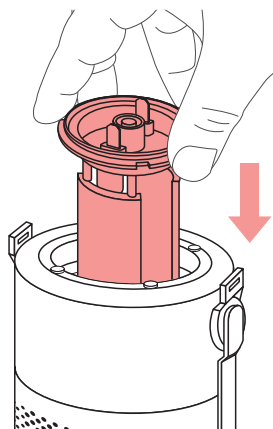
注意

水を入れすぎると水漏れの原因となります。

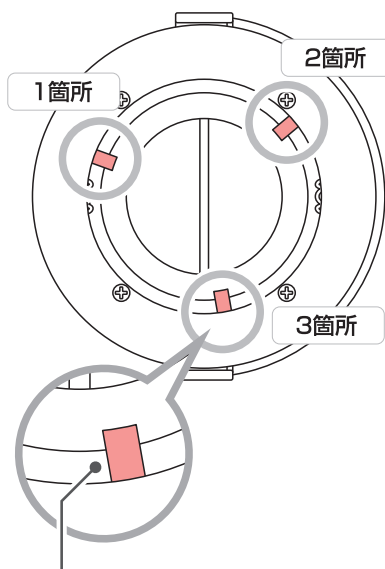
【準備をする】

4

マグネシウム棒の3箇所の凹部と本体の凸部が合うようにタンク内へマグネシウム棒を挿入します。

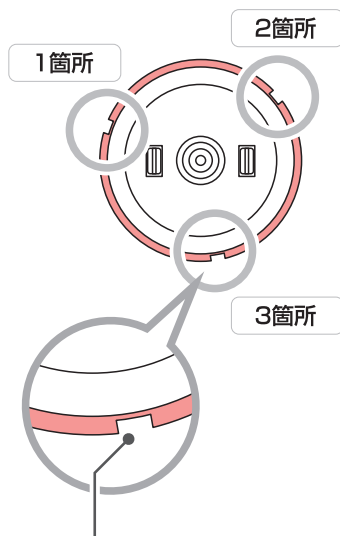


本体上面



本体の凸部

マグネシウム棒上面

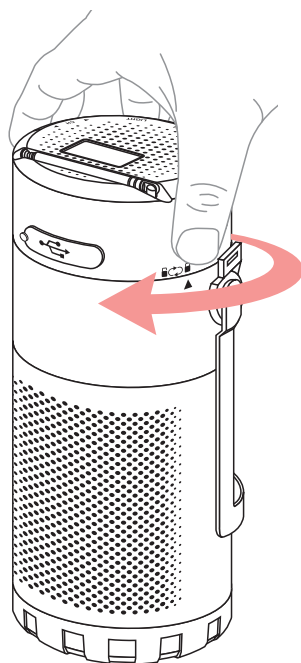
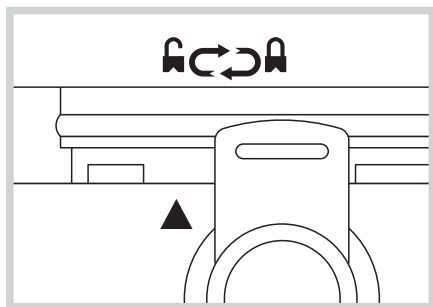


マグネシウム棒の凹部

【準備をする】

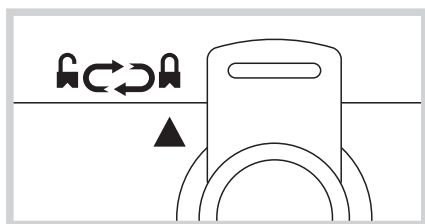
5

ラジオ上蓋の横にある
🔒 マークと本体の
▲ マークを合わせ、
時計回りに回転させます。



▲ マークを 🔒 マークの
位置まで回すとロックが
完了します。

※水が漏れないようしっかりと閉めてく
ださい。



【準備をする】

6

左右に30回振って
塩と水を混ぜてから
ラジオ上蓋のゴム栓
を開けます。



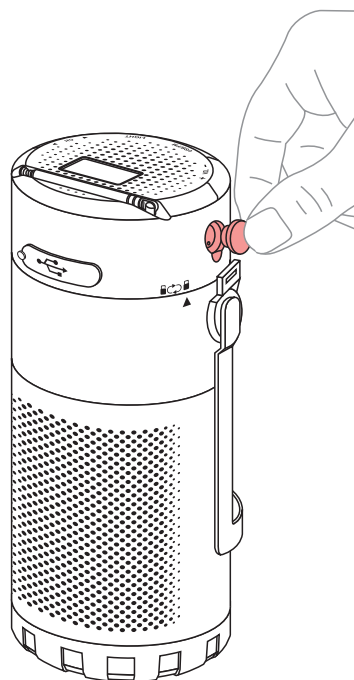
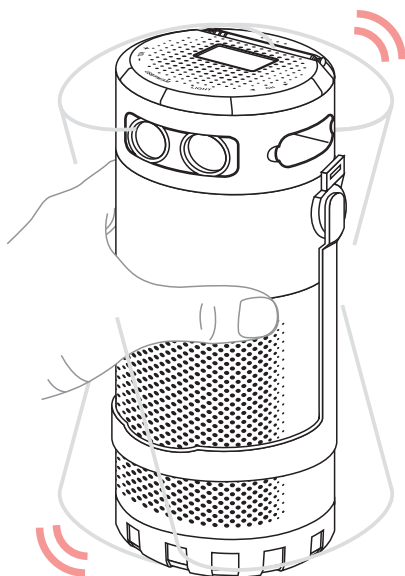
注意

内部で化学反応が起
こりガス(無害)が発生
するため、ゴム栓は必
ず開けてください。



注意

通気口からは空気を
取り入れています。塞
いだり水没させない
でください。

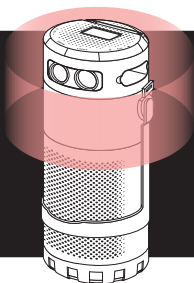


【使い方】

使い方の注意事項

- ※注水後、すぐに充電する場合、前照灯(強)で15分位点灯させたのち、消灯してから充電してください。
- ※スマートフォンの状態によっては100%まで充電ができない場合があります。
- ※充電はすべてDCPモードとなり、機器によっては充電出来ない場合がございます。
- ※充電するスマートフォンの純正USBケーブルをご使用ください。
- ※充電中は水に濡れないようご注意ください。
- ※急速充電のみ対応のスマートフォンは、充電ができません。一度本製品より市販のモバイルバッテリーへ充電を行い、モバイルバッテリーからスマートフォンへ充電を行ってください。
- ※低温時に充電が出来ない場合は、タンク1、タンク2にそれぞれ大さじ1杯程度を上限に塩を追加することで充電が出来る場合があります。但し塩を追加した場合、発電時間は短くなります。
- ※使用中、本体が温かくなりますが、故障ではありません。最大発電時、本体温度が体温より若干高くなります。低温火傷の恐れがありますので、長時間、直接肌に触れないようご注意ください。

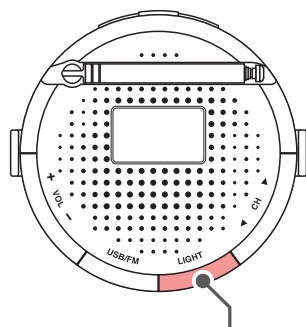
【使い方】



照明として 使用をする

1

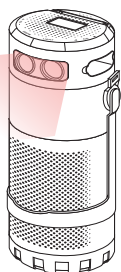
準備が整った状態で
LIGHTボタンを押
します。



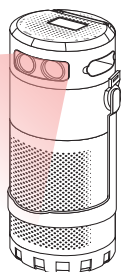
LIGHTボタン

2

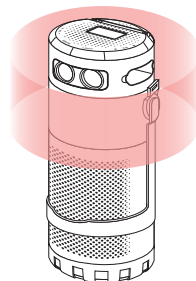
【前照灯（弱）】【前照灯（強）】【周囲灯】
の3種類があり、LIGHTボタンを押す度に
モードが変化します。



【前照灯（弱）】



【前照灯（強）】



【周囲灯】

【使い方】

ラジオの注意事項

- ※うまく受信できない場合は、アンテナの向きや長さの調整あるいは受信場所の変更などを行い、明瞭に聴こえる方角を探って再スキャンを実施してください。
- ※LEDが点灯した状態でラジオを聴くと、感度が落ちてノイズが多くなる場合があります。
- ※ラジオ上蓋内部に大容量コンデンサを内蔵しているため、本体から取り外しても数秒から数十秒間、LEDの点灯、もしくはラジオの再生が続くことがあります。
- ※発電終盤などで電圧が低下するとラジオの感度が落ちてノイズが多くなる場合があります。
- ※FM補完放送(ワイドFM)とは、災害に弱く電波障害を受けやすいために難聴取世帯が多いAM放送を、FMの周波数を使って広くリスナーに届くようにした放送で、全国のAM放送局が順次対応しております。いつもお聴きのAM放送局に対応したワイドFM放送の周波数は、局のホームページなどでご確認ください。

【使い方】

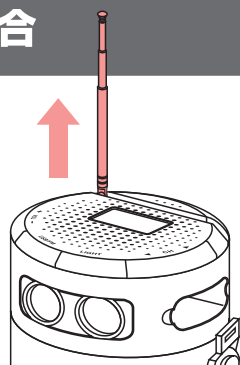


ラジオとして 使用する

はじめてお使いになる場合

1

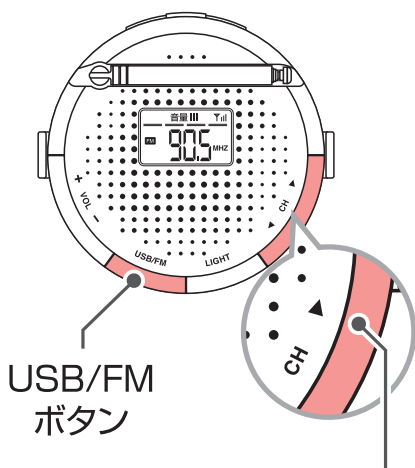
地域のFM局を
スキャンします。ラジ
オ上蓋のアンテナを
伸ばし、USB/FMボ
タンを押します。



2

選局ボタン[CH]▶
を長押しするとス
キャンが始まります。
受信した放送局を保
存して終了します。

※放送局の手動での選局や保存
は出来ません。



選局ボタン[CH]▶

【使い方】

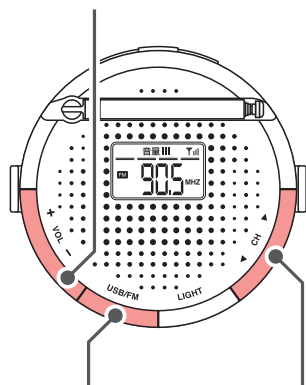
ラジオを聴く

1 ラジオ上蓋のアンテナを伸ばし、USB/FMボタンを押します。

2 選局ボタン[CH]◀▶で選局します。
音量ボタン[VOL]＋で音量を調整します。

3 終了するには、USB/FMボタンを押します。

音量ボタン
[VOL]



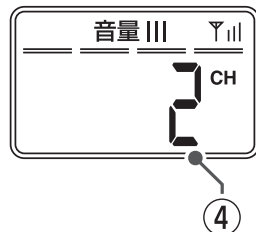
USB/FM
ボタン

選局ボタン
[CH]

液晶表示部

- ① 音量ゲージ
- ② 受信強度
- ③ 周波数
- ④ チャンネル

選局ボタン[CH]
を押したときに表示
されます。

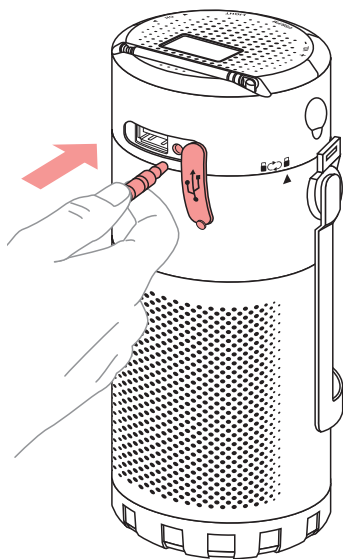


【使い方】

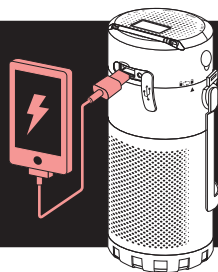
イヤホンでラジオを聴く

1

P.21の『ラジオを聴く』の工程を行なった後、USB/イヤホン蓋を開けます。
お持ちのイヤホンのプラグをイヤホン端子に差し込みます。



【使い方】

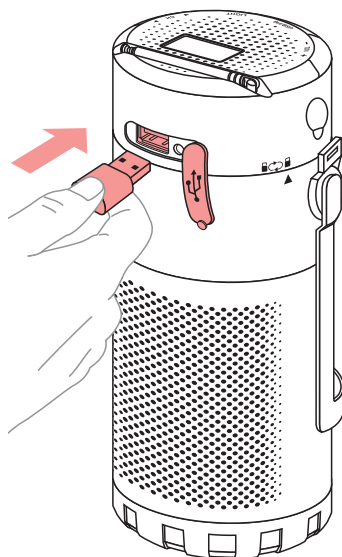


USB機器の充電 (スマートフォン等)

1

準備が整った状態で照明とラジオを使用している場合は終了させ、**USBケーブルと充電する機器を接続することで充電が開始します。**

※USBケーブルは充電する機器の純正ケーブルをご使用ください。



【排水・洗浄方法】



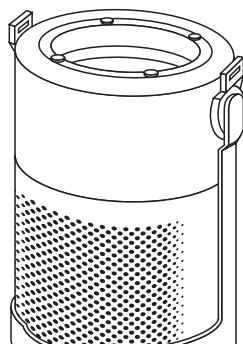
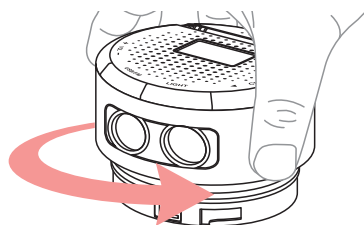
排水・洗浄方法の注意事項

- ※故障の原因となりますので、ご使用後は直ちに洗浄を行ってください。
- ※使い終わったマグネシウム棒は、燃えないごみとして処分をしてください。
- ※発電によって発生する反応物は無害な水酸化マグネシウムですが、底に1cm程度溜まりますので、水道へ流すと詰まる恐れがあるため燃えるごみとして出して下さい。塩水はそのまま流しても問題ありません。
- ※排水は濡れても問題の無い場所で行ってください。
- ※一時的に使用を止めたい場合は、マグネシウム棒を本体から取り外しておく事をお薦めします。
- ※24時間以上使用しない場合は、タンク内の塩水と反応物を捨て、乾かして保存をしてください。
- ※塩水や残留物に直接接触すると手が荒れる場合があります。
- ※使い切る前のマグネシウム棒は乾燥させて保管することで、再度ご利用いただけます。

【排水・洗淨方法】

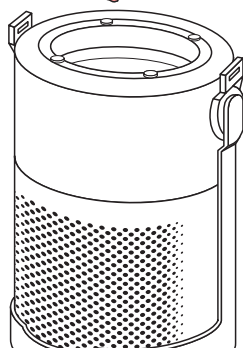
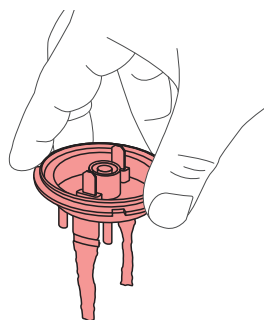
1

ラジオ上蓋を反時計回りに回転させてロックを外し、持ち上げて取り外します。



2

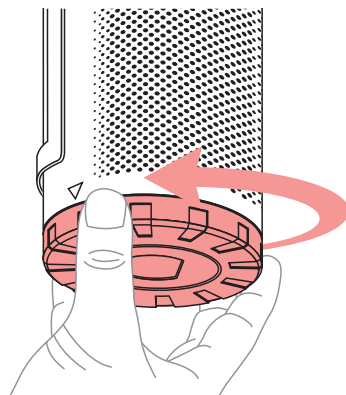
タンクから使い終わったマグネシウム棒を取り出します。



【排水・洗浄方法】

3

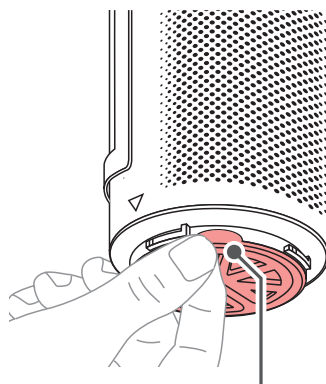
底蓋を反時計回りに
回転させて開けます。



4

底蓋パッキンをつま
んで外します。タン
ク内に溜まっている
塩水とマグネシウム
棒の反応物を取り出
します。

※反応物は燃えるゴミとして出し
てください。



つまみ場所

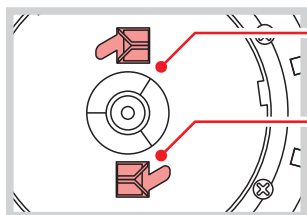
【排水・洗浄方法】

5

引き続き使用する場合

引き続き発電で使用する場合は、本体内部に残る固形の反応物を振り落とすなどして取り除きます。新たに塩と水を投入し、使いかけ、又は新規のマグネシウム棒を用いてご使用いただけます。この際、錆の原因となりますので、**金属端子**はよく拭き取ってご使用ください。

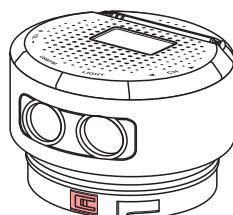
ラジオ上蓋底面



金属端子

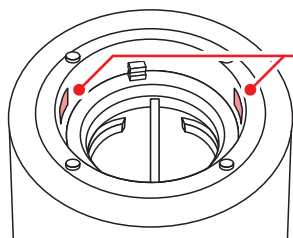
金属端子

ラジオ上蓋

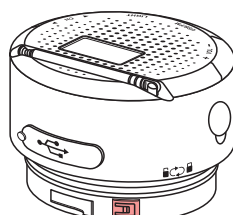


金属端子

タンク内部



金属端子



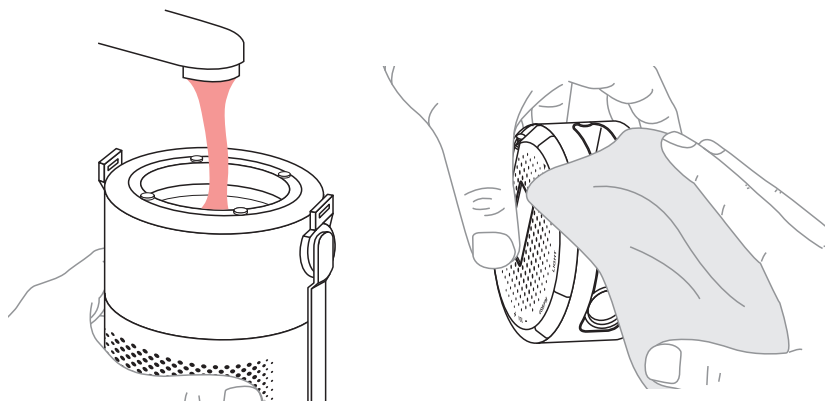
金属端子

【排水・洗浄方法】

保管する場合

水ですすぎ、内部を綺麗に洗浄してください。錆の原因になるのを防ぐため、**本体を拭き、本体や金属端子を完全に乾かしてから保管をしてください。**

※使用途中のマグネシウム棒は乾燥させて保管をしてください。



注意

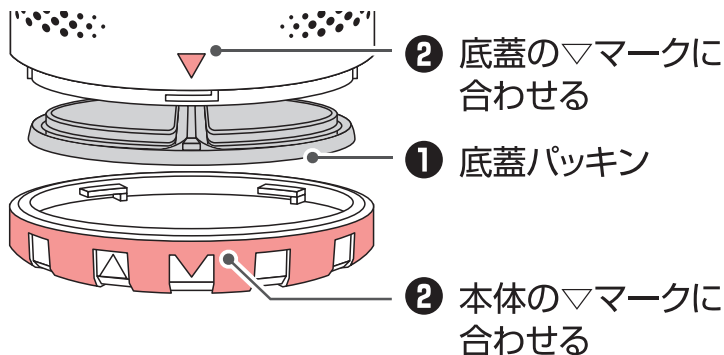
本体内部の洗浄に歯ブラシや器具などを絶対に使用しないでください。内部の黒い幕を破損すると水漏れや故障の原因となり、保証の対象外となります。



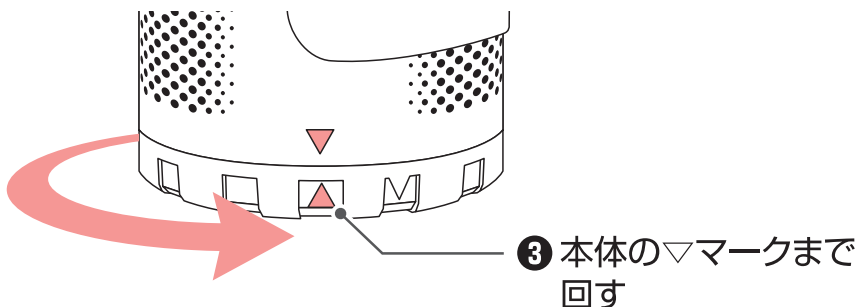
【排水・洗淨方法】

6

- ①底蓋パッキンを取り付けます。
- ②本体の▽マークと底蓋の▽マークを合わせます。



- ③底蓋の△マークを本体の▽マークまで合わせるように回してロックします。



[Q&A]

<p>ラジオが聴けない</p>	<ul style="list-style-type: none">・FM放送局の初期スキャンが済んでいますか？・ラジオ機能を選択していますか？ 液晶表示部へのFM局の周波数表示をご確認ください。・イヤホンジャックにイヤホンプラグが差し込まれていませんか？・音量が小さくなっていませんか？ 音量ボタン[VOL]の+で調整してください。・受信地域を移動された場合、再スキャンを行う必要があります。
<p>ラジオの感度が悪い スキャン異常</p>	<ul style="list-style-type: none">・アンテナの向きや長さの調整あるいは受信場所の変更などを行い、明瞭に聴こえる方角を探って再スキャンを実施してください。・パソコンやACアダプタなどノイズ源が近くにある場合は、遠ざけるなど対処したのちに再スキャンを実施してください。・前照灯又は周囲灯が点灯中ではありませんか？ 感度が落ちてノイズが多くなる場合があります。・発電が終盤に差し掛かっていませんか？ 電圧が低下するとラジオが正しく機能しなくなります。
<p>LEDが点灯しない LED灯が暗い</p>	<ul style="list-style-type: none">・水量と塩の量は適切ですか？・マグネシウム棒を使い切っていませんか？ 時間とともにマグネシウム棒が消耗し、電圧が低下して暗くなります。・マグネシウム棒とラジオ上蓋が正しく装着されているかご確認ください。接触不良により灯りが暗くなる場合があります。・塩水を入れてから時間が経っていませんか？ 塩水を入れ替えて再度お試しください。・水道水を使用していますか？ 飲料・海水・尿等では発光量に影響する場合があります。・LIGHTボタンを何度かしっかりと押してください。接触不良や消灯モードの場合があります。

[Q&A]

<p>USB充電できない</p>	<ul style="list-style-type: none">・ラジオを聴取中の場合は、USB/FMボタンを押してUSB充電モードへ変更してください。USB充電モードでは液晶表示部に何も表示されません。・注水後は反応がゆるやかに立ち上がるため、すぐに充電する場合は前照灯(強)で15分位点灯させたのち、消灯してから充電してください。・充電はすべてDCPモードとなり、スマートフォンの機種によっては充電出来ない場合があります。・スマートフォンの状態によっては100%まで充電ができない場合があります。・マグネシウム棒と上蓋が正しく装着されているかご確認ください。・充電する機器の純正USBケーブルをご使用ください。・急速充電のみ対応のスマートフォンは、充電ができない場合があります。一度本製品より市販のモバイルバッテリーへ充電を行い、モバイルバッテリーからスマートフォンを充電してください。・水量と塩の量は適切ですか？ それぞれのタンクに指定量の水と塩が必要です。詳しくは本取扱説明書10～16ページの『準備をする』をご覧ください。・スマートフォンなど充電電流が必要な機器を充電する際は、LEDを消灯してください。・低温時に充電が出来ない場合は、タンク1、タンク2にそれぞれ大さじ1杯程度を上限に塩を追加することで充電が出来る場合があります。但し塩を追加した場合、発電時間は短くなります。
<p>水漏れする</p>	<ul style="list-style-type: none">・上蓋、底蓋、底蓋パッキン共に、しっかりと閉めているかご確認ください。・水の量が多すぎると反応物の生成により内部が圧迫されて水漏れする事があります。開始時の水の量がタンク内の注水ゲージの下になるようご注意ください。うえ注水してください。・上蓋のゴム栓部分から泡が出る事はありますが、故障ではありません。ティッシュや柔らかい布で拭き取ってください。

【Q&A】

<p>使用が終わった後はどのように処理をすれば良いですか？</p>	<p>・内部に溜まった反応物(水酸化マグネシウム)は燃えるごみに、マグネシウム棒は燃えないごみとして処理してください。詳しくは本取扱説明書24～29ページの排水・洗浄方法をご覧ください。34ページにメンテナンス動画用QRコードも用意しております。</p>
<p>開封済未使用のマグネシウム棒は長期保管ができますか？</p>	<p>・開封をしたマグネシウム棒は早めに使い切って下さい。また、一度開封すると保証を致しかねますのでご注意ください。</p>

【仕様】

ラジオ周波数帯	FM:76.0～108.0MHz(ワイドFM対応)	
音声出力	スピーカー 28mm 1W (モノラル)	イヤホン(ステレオ 3.5mm)
明るさ	前照灯 強130lm/弱70lm、周囲灯100lm	
総発電量	35Wh/1本×4本=140Wh	
出力電圧・電流	DC4.5V～5.4V/200～500mA	
注水量	180ml×2 合計360ml	
必要塩分量	15g×2 合計30g【同梱の塩入袋には1袋あたりクエン酸4gを配合】	
USB	1ポート DCPモード(充電専用)	
防水性能	IPX6	
保存期間	10年(未開封にて)	
サイズ	(約)高さ212mm×直径86mm	
重量	約580g(注水前) 約940g(注水後)	
使用温度	-5℃～45℃	
保管温度	-15℃～70℃	
付属品	マグネ充電器本体、ラジオ上蓋、マグネシウム棒4本、塩入り袋8袋、かんたんガイド、取扱説明書一式(保証書付)	

※製品仕様および外観は、改良のために予告なく変更する場合があります。

※USBケーブルは付属しておりません。

マグネシウム棒1本あたりのご使用目安

USB充電	約6,300mAh(3.6V)分
LED照明	約24時間以上(周囲灯にて)
ラジオ連続聴取	約160時間(最大音量にて)

※使用時間・使用回数はあくまでも目安であり、ご使用環境によって異なります。

※水道水以外を使用した場合は発電能力が劣ります。

塩入り袋仕様(1袋あたり)

塩/クエン酸	15g/4g
--------	--------

※クエン酸を配合することで発電後に発生する沈殿物の水分量を増やし、お手入れがより簡単になります。発電力には影響がありませんので、塩のみでもご使用いただけます。

マグネシウム棒仕様

材質	マグネシウム
----	--------

【お問合せ／修理受付窓口】

株式会社STAYERホールディングス

【カスタマーサポート】

 **0570-020-511**

(平日10:00～12:00 / 13:00～17:00)

HP <https://www.stayer.co.jp>

Eメール support@stayer.co.jp

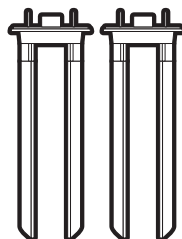
〒160-0004 東京都新宿区四谷三丁目2番地2 TRビル6F

【別売】 マグネ充電器交換用 マグネシウム棒 (2回分)

型番: SH-GDMC-M2



塩入り袋 4袋



マグネシウム棒 2本



◀『基本的な使い方』
動画はこちらから
ご覧いただけます。



◀メンテナンス動画は
こちらからご覧いた
だけます。